



KSK あまねだより



(頒価 20 円)

発行 神奈川県障害者定期刊行物協会
222-0035 横浜市港北区鳥山町 1752
障害者スポーツ文化センター横浜ラポール3階
横浜市車椅子の会内
編集 あまね共同作業所
239-0805 横須賀市舟倉 1-12-1
TEL 046-835-0723 FAX 046-833-4062
2019年6月27日 第424号

グループホームの仲間たちが安心して暮らせるように

朝晩の虫の音と共に、少しずつですが厳しい暑さも緩み始める季節となりました。

さて、社会福祉法人あまねの3つ目のグループホームとして、「せせらぎ」がオープンして半年が経とうとしています。せせらぎは高齢の仲間たちが安心して暮らしていけるようにと極力段差などがない設計の建物です。元々はせせらぎの仲間たちは、法人が運営するグループホーム「こもれび」に暮らしていましたが、仲間たちの高齢化に伴い、外階段を上がった所にある玄関は、生活上大きな障壁になることから、数年前から計画し、せせらぎのオープンと共に、こもれびの仲間たちの引っ越しの運びとなりました。

長年住み慣れたところから、高齢、様々な疾病を抱える仲間が、新しい環境に変わることでの心身への影響はないかと心配をしていましたが、そんな支援者側の思いを他所に、新築の真新しい部屋を見て、ニコニコしながら「この部屋が私の部屋？テレビどこ置こうかな？」と新しい生活に期待を膨らませていました。

では、仲間たちがせせらぎに引っ越しした後のこもれびはどうなったのか？男性を対象にしたグループホームにリニューアルしたのです。今月には5部屋全ての入居者が決まる予定です。外階段の上り下りの歩行上の問題はありますが、40歳代後半から50歳代の仲間を迎えて、外階段の課題が問題へと顕在化するの、遠い先の話ではないのかと思います。

佐野町にあるかもめはうすは、こもれびと同様オープンして10数年経ちますが、この2～3年の間に、諸所の理由で3名が退居され、新たに4名を迎え入れ、現在5名が暮らし、かもめはうすも歩行に不安を感じている仲間や60歳を過ぎている仲間がいます。これから仲間たちが安全に安心して暮らしていくためにも、建物、その周辺の道路などバリアフリー化のための改築、設備、工事が必要となってきます。

横須賀市は、グループホームをオープンする時に、身体障害者の方は、最大400万円の、

設備、備品の補助制度がありますが、知的の方のグループホームは補助の対象にはなりません。また本当に補助が必要なのは、グループホームに暮らす仲間の高齢化や支援、介護がより必要になった時です。仲間のニーズに柔軟に応える制度が望まれます。

(文責山田)



きょうされん第42次国会請願署名・募金にご協力いただきありがとうございます。全国の皆様からお寄せいただいた署名は100万筆を超えました。国会での請願審査結果は、残念ながら不採択となりました。

あまねとしては、署名1013筆 募金41,567円でした。多くの皆様のご協力に心から感謝申し上げます。引き続き、障害の仲間たちが地域で安心して暮らせる社会の実現を目指して努力いたします。



ヘルパー募集

社会福祉法人あまねでは、ヘルパーを募集しています。内容は知的に障がいのある人への外出支援になります。

ヘルパー資格をお持ちの方で、やる気のある方を募集しています。時間等も週一回、一時間から相談に応じます。

問合せ等 046-833-2919 藁谷まで

資源回収ご協力ありがとうございます

2019年7月実施分は
15,041nbkgでした
(奨励金は60,100円)

次回の日程は別紙にて

お知らせします。

問い合わせは9:00以降に
お願いいたします。

【ありがとう(いんごまね)】

資源回収の折、バザー用品や寄付などを頂きます。お名前を記せませんが、有効に活用させて頂きます。

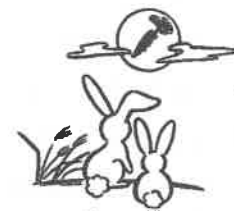
(順不同)
出町様、奥村様、ウィッシュ様、斉藤様、渡辺様、山田様、吉田様、宮崎様、下里様、佐久間様、秋元様、石橋様

10月12日
10月6日
2月8日
2月4日
2月1日
11月2日
COOP
岩桜祭
通研
大桶高校文化祭
動物フェスティバル

☆バザーの予定(9月)

27日 クラブ活動
23日 きょうされん神奈川支部祭り
14日 資源回収 舟倉・若宮台
13日 資源回収 岩戸・池田
4日 生活介護グループ活動

☆スケジュール(9月)





みちのく一人旅 第2弾



先月に引き続き、私の初めての一人旅のお話にお付き合いください。

梅雨入りした日本列島、九州では雨による水害のニュースが飛び込んできたり、東北では地震のニュースも。関東でも連日の雨・雨・あめ〜。東京6:32発の新幹線に乗り込むには、どうしても前泊しなければならないということで、東京駅近くのホテルを予約して、スタンバイすることになりました。午前中からかなりの雨が降り、私の心も明日からの天気不安を感じどんよりしてしまいましたが、幸い小降りになったので、勇んで東京駅へ向かいました。様変わりした東京駅をそれなりに楽しんで、翌朝5時半にはホテルを出て(せっかちすぎるんです)6:32発のこまちがホームに入ってくるのを待ちます。旅行の工程を簡単に説明しますと・・・

(前夜) 前泊

(1日目) 東京=秋田=弘前 (泊)

(2日目) 弘前=五所川原=金木=新青森=奥入瀬溪谷 (泊)

(3日目) 新青森=東京・新宿=松本 (泊)

(4日目) 松本=長野=東京 (自宅泊)

(5日目) 横須賀=〇〇〇=横須賀

一人旅先輩のアドバイスもあり、1日目はリゾートしらかみで、五能線の旅を満喫。途中世界遺産の白神山地を通り過ぎ、千疊敷では15分の停車時間を利用して、下車して一人写真に一人ビール🍷。あっという間の5時間近い列車の旅も弘前でゴールを迎えました。そのまま、タクシーで弘前城近くまでGO!目的のカフェでりんごパイをいただいて、計画通り1日目は終了。翌日は早朝より、弘前城とノスタルジックな街並みを散策。2日目の今日は津軽線に乗って太宰治の故郷へ。弘前駅から始まります。がっ!!!が一一人!!!ないっ!?!?!切符がないっ!!!頭真まっしろ。すぐホテルに電話して部屋を確認するがないっ!!!さあどうしよう・・・このあとの予定もそうだけれど、今夜泊まるホテルの画像が頭をよぎります。駅員さんに泣きついて・・・冷たい(泣)結局明日から有効のパスを購入し直して、仕切り直しです。駅のベンチでスーツケースの中を隅から隅まで探して見つからない私の切符いったいどこに行ったの〜?と電車に乗ったら1本の電話!ホテルからです。「コインランドリーを点検してましたら、切符がでてきました。どうしますか?」「処分してください」払い戻しの出来ない切符だったので、そう答えるしかない私。今日1日の予定をキャンセルして、切符が見つかるのを待てば良かったのかと一瞬頭をよぎりましたが・・・気持ち切り替えて残りの旅行を楽しもう!!そんなどんよりした私の心の中とは裏腹に、気分を爽快にしてくれる、天気には感謝しかありません。太宰治はほとんど縁のない作家さんでしたが、

生家までしっかり見学して、新青森まで戻り、いよいよ奥入瀬溪谷念願の星野リゾートへ。地図上で見ても山奥なんだろうなどは思っていたのですが、想像を超えての山奥でした。ホテルはおひとりさまの私を隔たり無く歓迎してくれました。プログラムも充実しており、人生2回目の混浴露天風呂も体験しました。夜は満点の星の観察会。寝るのがもったいなくらい充実していました。翌朝早くにシャトルバスで阿修羅の流れまで行き、奥入瀬溪谷の散策を堪能。あっという間のホテルライフでした。でも旅はまだ続きます。いったん東京駅まで戻り、新宿を経由して、松本までGO!あなげ、松本!?!私は、かなりの欲張りなんですね。限りなく乗り放題を楽しもう!最大限に活用しよう!ただただその一心で計画したからです。この日は西から台風がやってきて、案の定甲府を過ぎた頃にはかなりの雨。でも今までが奇跡の天気だったので、それでよし。明日の予定も長野での観光は取りやめにして、松本での観光を中心に変更しようと決めた次の日。またまた奇跡の天気。晴天ではなかったですが、雨は上がり、観光するには十分な天気でした。松本城・ナワテ通り・美術館等々・・・美術館では草間彌生さんの作品に出会い、彼女の感性に触れることができました。こうして私の旅も終わりに近づいてきました。長野を経由し、新幹線に乗り替え、東京・横須賀と久々に我が家に戻って参りました。無事に終わったあ〜と思いきや、私の欲張りなところがむずむずし出し、追加購入したチケットの有効期限があと2日残っているのではないですか!!そう思ったら、我慢できず、「そうだ明日日光に行こう」無謀にも頭の中は日光東照宮になってました。翌朝8時に横須賀駅を出発して、途中宇都宮直行に乗り換え、目指すは日光〜と・・・私の気まぐれな性格が出てきてしまい、時間がかかるな?と急遽山手線大崎で降り、東京へ。時間短縮のために、新幹線を取り合えず、宇都宮まで向かいました。外は雨。どうしようかな?宇都宮と言えば・・・餃子?そうだ餃子食べてお家へ帰ろっと・・・なんともまあ贅沢な数日を過ごさせていただきました。長い休暇を与えてくださって本当に感謝です。次はどこに行こうかしら?2回に渡ってお付き合いしていただきありがとうございます。本音はただただ、2枚分のチケットの元を取り返したい一心だったんです(笑) 記 鈴木

グループホームで働いてみませんか?

知的に障害を持っている方の、生活しているグループホームです。ご興味のある方、ぜひご連絡お待ちしております。60代70代の方活躍しています

募集時間帯: 15:00~20:00(平日1~2回)

9:00~12:00(土曜日)

勤務内容: ご飯づくりや生活全般の支援

詳細はご連絡ください 担当: 山田 0466(833)4035

鈴木 0466(833)3021